



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和元年 6月 14日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2019年第23週

(6/3~6/9)

5月報合併号

- インフルエンザは前週より減少していますが、依然として患者の報告がみられています。
- 手足口病の患者が県内で報告され始めています。
- 伝染性紅斑は、県内の広い地域で患者の報告が続いています。

■ 定点把握対象疾患の発生動向（インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所）

● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

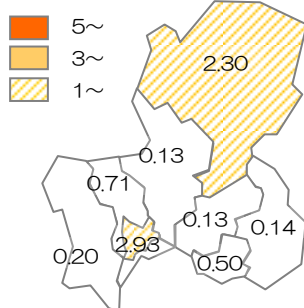
レベル	疾患名	基準	該当保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	なし	—	
注意報レベル	なし	—	

※定点当たり報告数が一定の基準を超えた場合、保健所単位で「警報・注意報レベル」を発信しています。

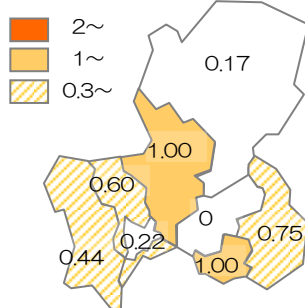
警報レベルは大きな流行が発生または継続していると疑われることを、注意報レベルは流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。

● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

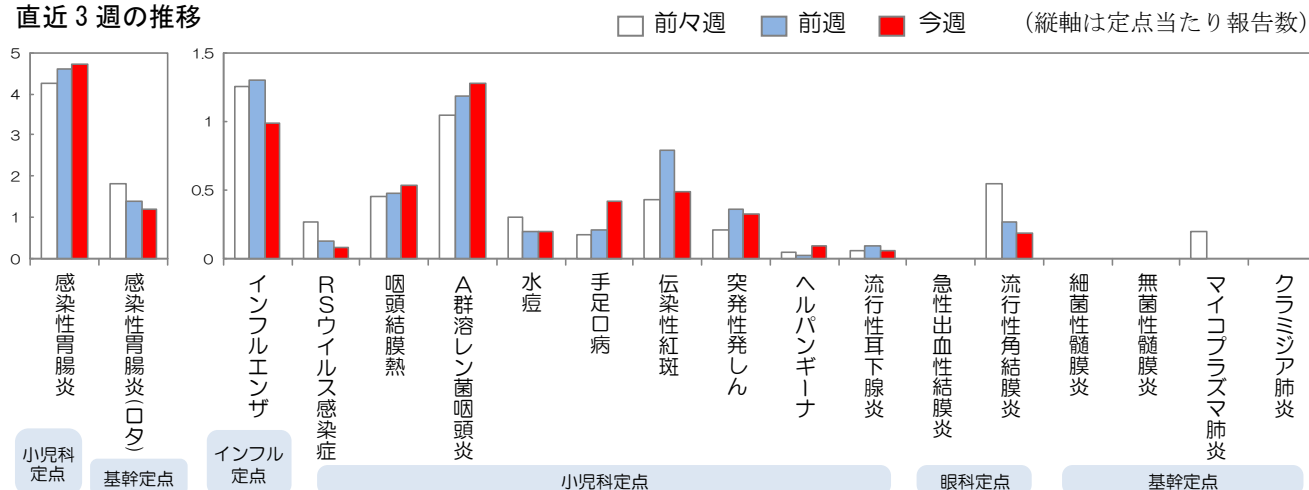
<インフルエンザ>



<伝染性紅斑>



● 直近3週の推移



■ 全数把握対象疾患の発生動向

● 今週届出分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 4例
- 3類感染症：なし
- 4類感染症：A型肝炎 1例、レジオネラ症 1例
- 5類感染症：侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例、侵襲性肺炎球菌感染症 3例、水痘（入院例）1例、梅毒 2例、百日咳 2例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターのHPをご覧ください。

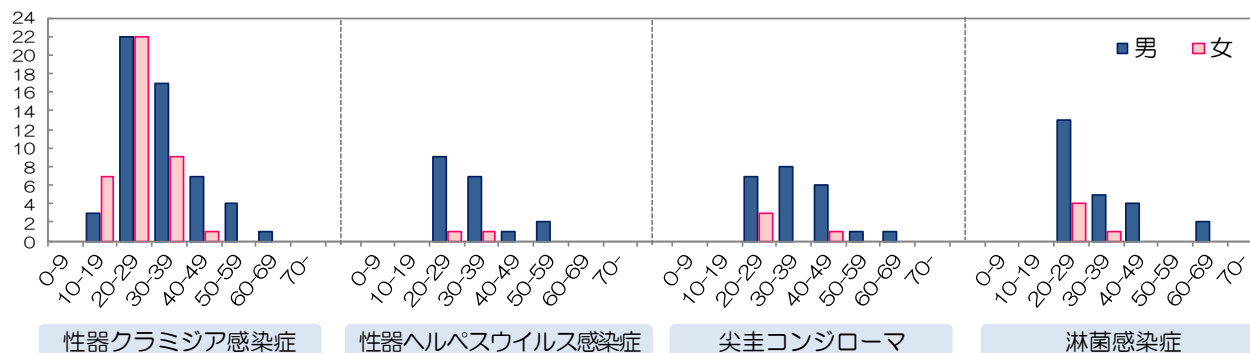
感染症発生動向調査週報（IDWR） <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

■ 月報告定点把握対象疾患の発生動向 <5月>

● 性感染症報告数（STD定点：15か所）

疾患名	5月	男			女		
		5月	4月	3月	5月	4月	3月
性器クラミジア感染症	20	11	10	15	9	8	11
性器ヘルペスウイルス感染症	4	4	5	2	-	2	-
尖圭コンジローマ	5	4	5	5	1	2	-
淋菌感染症	4	3	5	7	1	-	2

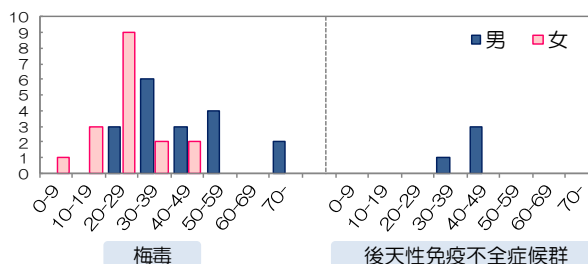
<性・年齢階級別報告数（2019年1～5月）>



（参考）全数把握対象の性感染症 報告数

疾患名	5月	2019年 1～5月	男	女
梅毒	7	35	18	17
後天性免疫不全症候群	1	4	4	-

性・年齢階級別報告数（1～5月）



● 薬剤耐性菌感染症報告数（基幹定点：5か所）

疾患名	5月	4月	3月	2月	1月	12月
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	18	14	17	17	19	11
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	2	4	1	7	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	2	-

■ 病原体検出情

● 医療機関から提出された検体の病原体検出状況（5月採取分、6月9日現在結果判明分）

臨床診断名	病原体名（遺伝子検出を含む）	検出数
インフルエンザ	インフルエンザウイルス B 型	4
咽頭結膜熱	アデノウイルス 2 型	1
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1 型	2
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T14/49 型	1
感染性胃腸炎	ノロウイルス（未型別）	1
	A 群ロタウイルス（未型別）	1
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2	1
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生	1
麻疹	風疹ウイルス	2

※病原体検出情報の詳細については HP をご覧ください（毎週更新）。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/byougentai.html>

岐阜県感染症情報センターHP

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>